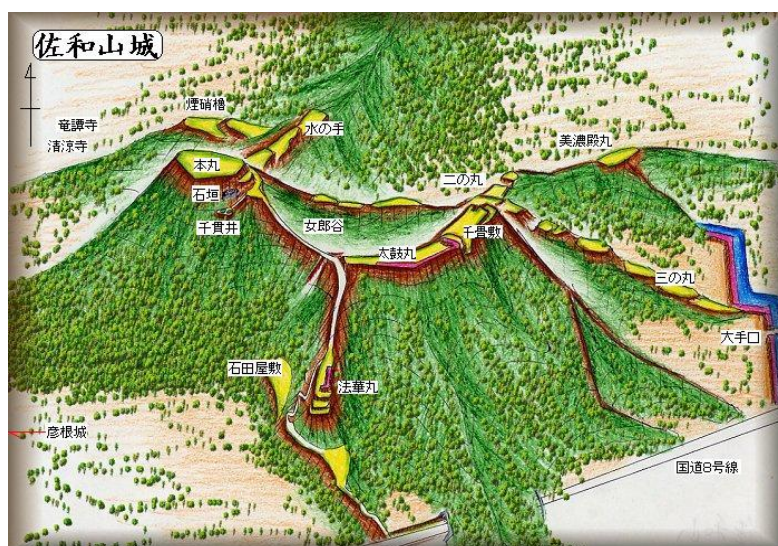


第5回ふるさとの史跡めぐり トーク&ウォーク

佐和山落城記と東深井山田家

—山田家の祖は石田三成の重臣であった！—

1600年9月18日午の刻、石田三成の居城佐和山城は徳川家康軍に攻められ落城しました。落城に際し三成の重臣山田上野之助は自害、嫡男隼人と孫宇吉郎は落ち延び流浪の末、北総深井の里に住みました。それから325年後の昭和10年、山田家の蔵から古文書「佐和山落城記」が発見され山田家の出自が明らかになりました。今回は佐和山落城の日に当たり、郷土史家の田村哲三氏が関ヶ原の合戦から東深井に至るまでを解説します。トーク後、山田家の氏寺である慈眼院と山田家の蔵を、NPO流山史跡ガイドの会がご案内いたします。



- 日時** 9月18日(日) 9:00~12:00 午前9時集合
- 場所** 北部公民館 大会議室
- トーク** 田村哲三(郷土史家・NPO流山史跡ガイドの会副理事長) 9:10~10:30
- ウォーク** 小雨決行 希望者は申し込み時にお知らせください
- 案内/NPO流山史跡ガイドの会** 10:40~12:00 解散運河駅
- 募集** 先着30名(申し込み受付開始 8月21日午前9時 電話または直接窓口へ)
- 参加費** 200円(保険・資料代、トークのみの方は100円)
- 申込先** 北部公民館 電話04-7153-0567
- 共催** 流山市北部公民館/新川まちづくり協議会 協力 NPO流山史跡ガイドの会